

ナキウサギの観察や撮影に訪れる皆さんへ

近年、ナキウサギの観察や撮影を目的に、多くの方が山を訪れるようになりました。その中で、知らず知らずのうちに彼らの生活を脅かす行動をとってしまっていたり、高山植物やコケを踏みつけてしまったり…。自然に大きな影響を与えるケースが見受けられるようになってきています。

山の自然を守り、ここに暮らす野生生物たちがいつまでも安心して暮らせるように、ご協力をお願いします。

ナキウサギのこと

●すみか

大小の岩がゴロゴロと積み重なった「がれ場」で暮らしています。がれ場の上の植物や木が覆っている場所も彼らのすみかです。

●食べもの

植物食で草本の葉っぱや茎、お花、低木、シダやコケ、キノコなどを食べています

●冬眠はしません(冬の食料は貯食します)

長い冬を過ごすため、夏の終わり頃から冬の始めにかけて、食料(植物)を岩と岩の隙間に集め、乾燥させたものを冬の保存食にします。貯食は彼らが厳しい冬を過ごすための大切な行動です。枝や葉をくわえて走る彼らの動きを妨げたり、ストレスを与えるような行動はしないようにしましょう。

●人の急な動き(急に立つ、急にカメラを向ける)や大きな音、振動は苦手です できるだけそっと、静かに見守りましょう。

観察や撮影の際のお願い

1. 植物を踏まない

ガレ場には多くの植物(コケ、シダ類を含む)が生息しています。これらの植物はすべてこの場所の大切な生態系の一部です。残念ながらここ数年で踏みつけにより植物が減少し、土がむき出しになってしまった場所が増えています。

2. 岩をたたかない、静かに歩く

大きな音や振動はナキウサギにストレスを与えます。移動する時も、足元の植物を踏まないようにゆっくりと。

3. 近づきすぎない

ナキウサギの行動を妨げる原因になることがあります。一定の距離をとり、静かに観察しましょう。

4. ごみを捨てない

人が持ち込んだものは、すべて持ち帰りましょう。岩の隙間にごみが捨てられていることもありました。また、山中にトイレはありませんので、必ず携帯トイレを持参し、使用後はご自宅までお持ち帰りください。

5. 食べものを与えない

野生生物に大きな影響を与え、あるべき生態系の姿を乱すことにつながります。

6. 混雑している時は、長時間滞在しない

限られたスペースにたくさんの方がいることで、植物を踏みつけることになったり、ナキウサギの行動に影響を与えてしまうこともあります。状況に合わせて、譲り合いながら過ごしましょう。

内容に関する意見・問い合わせ

とかち鹿追ジオパーク推進協議会（事務局）

電話：(0156)67-2089 Mail：geopark@town.shikaoui.lg.jp